

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【公表番号】特表2007-520956(P2007-520956A)

【公表日】平成19年7月26日(2007.7.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-028

【出願番号】特願2006-551231(P2006-551231)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2006.01)

H 04 N 5/76 (2006.01)

H 04 N 5/91 (2006.01)

H 04 N 5/765 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

H 04 N 7/173 6 1 0 B

H 04 N 5/76 A

H 04 N 5/91 Z

H 04 N 5/91 L

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月15日(2008.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ装置で放送テレビ番組を見ている間に、ユーザに再生オプションを提供するための方法であって、

前記放送テレビ番組を前記ユーザ装置に提供することと、

現在放送されている前記テレビ番組を見ている間に再生オプションを行うよう求める要求を前記ユーザから受信することと、

前記受信した要求に応じて、前記放送テレビ番組の代わりに、前記放送テレビ番組のストリーミング版であって、前記テレビ番組の前記放送前に生成された前記放送テレビ番組のストリーミング版を前記ユーザ装置に提供することと

を含む、方法。

【請求項2】

前記ユーザが前記再生オプションを行うよう要求した場合に前記ユーザに手数料を課金することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記再生オプションは、一時停止、再開、再生、早送り、巻き戻し、遅送り、スローリバース、別の時点ヘジャンプ、スキヤン、コマ送り、逆コマ送り、スキップ、およびプログラムリストアートからなるグループより選択される、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

ユーザ装置で放送テレビ番組を見ている間に、ユーザに再生オプションを提供するためのシステムであって、

前記放送テレビ番組を前記ユーザ装置に提供する手段と、

現在放送されている前記テレビ番組を見ている間に再生オプションを行うよう求める要

求を前記ユーザから受信する手段と、

前記受信した要求に応じて、前記放送テレビ番組の代わりに、前記放送テレビ番組のストリーミング版であって、前記テレビ番組の前記放送前に生成された前記放送テレビ番組のストリーミング版を前記ユーザ装置に提供する手段と  
を備える、システム。

【請求項5】

前記ユーザが前記再生オプションを行うよう要求した場合に前記ユーザに手数料を課金する手段をさらに備える、請求項4に記載のシステム。

【請求項6】

前記再生オプションは、一時停止、再開、再生、早送り、遅送り、スローリバース、巻き戻し、別の時点ヘジャンプ、スキヤン、コマ送り、逆コマ送り、スキップ、およびプログラムリストアートからなるグループより選択される、請求項4に記載のシステム。